

令和 7 年

第 1 回福岡県教育委員会会議（定例会）会議録

日 時	令和 7 年 1 月 9 日（木）
	開会 14 時 00 分 閉会 14 時 31 分
場 所	福岡県庁 4 階 教育委員会会議室

【議事等】

1 その他

- (1) 令和6年12月定例県議会について

【内 容】

1 出席者

教育長：寺崎雅巳

委 員：木下比奈子、堤康博、久保竜二、松浦賢長、西田久美

2 欠席者

なし

3 出席職員

副教育長 上田哲子、教育監 古賀浩利、理事兼教育総務部長 松永一雄、教育振興部長 田中直喜、副理事兼総務企画課長 綾部耕士、施設課長 山田隆行、義務教育課長 古島裕太、教職員課参事兼課長補佐 藤川直英 外

4 傍聴者等数

3名

5 議事録

【寺崎教育長】

定足数に達しておりますので、ただ今から第1回教育委員会会議定例会を開催します。

傍聴人に申し上げます。

受付で配付された「傍聴人の留意事項」を遵守し、会議進行の妨げにならないよう御協力ください。

本日の案件につきましては、お手許に配布している資料のとおりです。

審議に入る前に、非公開発議の有無を確認します。

本日の案件の中で、非公開で審議することが適当なものはないでしょうか。

< 発 議 な し >

【寺崎教育長】

ないようですので、以上で非公開発議の確認を終わります。

よって、本日の会議は、公開にて審議することといたします。

それでは、その他（１）「令和６年１２月定例県議会について」を上田副教育長、お願いします。

○その他（１） 令和６年１２月定例県議会について

【上田副教育長】

その他（１）令和６年１２月定例県議会についてでございます。

＜上田副教育長が資料に沿って説明＞

【上田副教育長】

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

【寺崎教育長】

御意見や御質問等はありませんか。

【堤委員】

３点お伺いします。

まず１点目、資料３ページの②教員採用試験の実施状況と今後の採用計画についてです。今年度の教員採用試験の最終合格者は小学校で５５０人、中学校で３７７人ということですが、このうちおよそ何割くらいの方が実際に職に就かれているのでしょうか。

次に２点目は、資料９ページの①教科担任制の重点課題研究の成果についてです。教科担任制において教科担任をされる先生方は、複数の小中学校を回って教えているのでしょうか。それとも、特定の決まった学校でのみ教えているのでしょうか。

最後に３点目は、資料１０ページの④日本語指導の必要な児童生徒数と近年の傾向についてです。この日本語指導は、それぞれの学校単位で指導されているのか、それとも近隣の複数校の児童生徒をまとめて指導しているのでしょうか。

【藤川参事兼課長補佐】

１点目の、最終合格者のうち実際何割ぐらいが教職に就いているかというご質問でございます。近年の傾向ですと、大体小中学校では１００人程度辞退している状況でございます。

【堤委員】

小学校でいうと、５５０人の最終合格者であればおよそ４５０人くらいになるということですか。

【藤川参事兼課長補佐】

実際、最終合格者としまして、社会人で教職員免許を持たなくても受験できるような制度を昨年度から併用しておりまして、直ちに採用をせずに採用を延期するといったところもございます。名簿に登載しても直ちに採用しないという方もいらっしゃいます。

【堤委員】

質問の趣旨としては、最終的に必要とされる教職員の数が充足されているのかということですが、辞退者がいるので採用予定者数をそもそもの数より少し多めに設定しているということも考えられますか。

【藤川参事兼課長補佐】

退職予定者数を上回る採用予定者の数を設定しております。ただ、名簿登載、最終合格後に辞退者が出ておりますので、当初の採用予定者数を下回る状態が近年続いております。

【堤委員】

生徒の学習に支障がないような補充や色々な工夫はされていると思いますが、そのあたりは大丈夫なのでしょうか。

【藤川参事兼課長補佐】

正規の教員で補いきれてない部分につきましては、講師を任用して対応しております。

【堤委員】

ありがとうございます。

【古島義務教育課長】

まず、質問２点目の教科担任制についてでございます。資料９ページの冒頭にも記載しておりますとおり、例えば、学級担任間での教科の交換授業や、音楽や英語といった教科の専科が配置されており、基本的には当該学校でのみ教えております。今回、資料に記載しております重点研究指定校は義務教育学校であり、同じ建物に小学校と中学校の両方が入っております。この場合、例えば中学校の体育の先生が小学校で体育を教えることができることが義務教育学校の良さであり、このような取組が進んでいるところでございます。

次に、質問３点目の日本語指導についてでございます。日本語指導の教員につきましては、日本語指導が必要な生徒はそれぞれの学校にありますので、先生が行って個別に指導するという形が一般的となっております。

【堤委員】

日本語の先生が日程調整をして、色々な学校を回りながら教えていくという形ですね。

【古島義務教育課長】

はい、そのとおりです。

【堤委員】

わかりました。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

【松浦委員】

２点お伺いします。

まず１点目は、資料３ページの②教員採用試験の実施状況と今後の採用計画についてです。特別選考により小学校で６人、中学校で４人が最終合格ということで県域に転入していますが、逆に、教員として転出している人がどれくらいいるのか分かれれば教えてください。

次に２点目は、資料１０ページの④日本語指導の必要な児童生徒数と近年の傾向についてです。私の感覚だと、日本語指導が必要な子どもは割とキャッチアップが速く、日本語が流暢に話せるようになりますが、保護者がとても苦戦しているのではないかと思います。そこで、日本語でのやり取りや助言が難しい保護者や世帯がどれくらいあるか分かれれば教えてください。

【藤川参事兼課長補佐】

１点目の教員採用試験において、逆に本県から転出している人数ということでございますが、資料がございませんので正確な数字は分かりませんが、数十名ぐらいは他県や他の自治体に転出している状況でございます。

【松浦委員】

では、転入と転出の差引はマイナスということですか。

【藤川参事兼課長補佐】

転出する方が若干多いというふうに感じております。

【松浦委員】

ありがとうございます。

【古島義務教育課長】

2点目の質問についてですが、日本語でのやり取りが難しい保護者や世帯の数は把握しておりませんが、そのような保護者や世帯については、ポケトークなどの多言語に対応したアプリを使用することが一般的になっていると聞いております。

【松浦委員】

ありがとうございます。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

【木下委員】

資料2ページの③県立学校の空調設備についてお尋ねします。県立学校のうち7割が災害時の避難所として指定されていることを考えると、今後、教育委員会だけではなく、例えば防災庁が出来た際には、そちらの方面からもエアコンを付ける必要性がでてくるかと思いますが、そのあたりの見通しというのは何かあるのでしょうか。

【山田施設課長】

教育委員会だけではなく、防災部局やそれを所管する国の方で補助制度を設けて頂けないかなと個人的には感じておりますが、今のところ、そちらの方からの助成制度はございません。

【木下委員】

わかりました。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

【久保委員】

資料1ページの①県立学校における老朽化に伴う建築部材の落下についてです。令和元年度以降、老朽化が原因とされる落下事案が52件ということなので、およそ1年で10件弱といった件数だとは思いますが、例えば、10センチ四方のモルタルが4、5階から落ちた場合、割と重大な事故になるかと思います。原因の1つとして、雨や台風の後には外壁のひび割れクラックから雨水が浸透し、そこから鉄筋が錆びて爆裂することでモルタルが剥がれ落ちるといったことも考えられます。今回は幸い事故は起きていませんが、このような状況を考えると、常日頃からの点検が大事になると思います。意見になりますが、簡単にできる構造体のチェックの仕方や外壁の危険箇所を見るポイントなどがあると思うので、学校職員に日頃から目視や実際に触って確かめるといった点検を行っていただくことで、重大な事故を未然に防げると思います。そのような取組を行ってもよいのではないかという意見です。

【寺崎教育長】

御意見ありがとうございます。
他にございませんか。

【松浦委員】

今の御意見に関連しますが、資料1ページの記載は落下物になっていますが、久保委員がおっしゃるように、体育館に雨が降りこむことで床材に雨水が浸透し、床材が変に盛り上がってしまっていて体育の授業や部活動ができなくなるといったことが生じているのか分かりますか。

【山田施設課長】

そちらについてはデータを持っておりません。申し訳ございません。

【松浦委員】

ありがとうございます。

【寺崎教育長】

先ほど久保委員がおっしゃってありました点検についてですが、資料1ページの②にも記載しておりますが、専門業者による定期的な点検や、今年度は全校一斉の点検なども行っております。

【久保委員】

ありがとうございます。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

< な し >

【寺崎教育長】

特にないようですので、本案件については、終了いたします。

本日の会議の案件は以上でございます。これで会議を終了いたします。

(1 4 : 3 1)